



Ver1.28.0 変更内容

内容

主な変更点	1
令和4年10月分～令和5年3月分の過誤請求について.....	3

主な変更点

変更点は以下の通りです。

画面名	区分	対象施設	変更内容
単価マスタ	変更	保育所(分園設置施設)	分園設置施設における「処遇改善等加算Ⅲ【R4年度まで】」の計算方法の変更
印刷処理	追加	全施設	過誤申立書 過誤理由・内容等の入力欄の追加

分園設置施設における「処遇改善等加算Ⅲ【R4年度まで】」の計算方法の変更

初期設定メニュー ⇒ 単価マスタ

○分園設置施設における「処遇改善等加算Ⅲ【R4年度まで】」の計算方法の変更

対象施設: 保育所 (分園設置施設)

分園を設置している認可保育所の「処遇改善等加算Ⅲ【R4年度まで】」について、国の解釈に基づく適正な計算方法を用いた請求になるよう改修を実施します。



注意点 分園設置施設における「処遇改善等加算Ⅲ【R4年度まで】」の計算方法の変更

請求済の**令和4年10月分～令和5年3月分**につきまして、今回の改修内容を反映した請求にするためにアップデート後に児童明細の過誤再請求が必要です。

※分園を設置していない施設については過誤再請求の対応は不要です。

※分園を設置していない施設も**横浜市給付費システムのアップデートは全ての施設対象**ですので対応をお願いいたします。

○単価マスタ (加算部分②)

令和4年10月～令和5年3月の単価マスタに記載されている本園・分園の人数が、こ保給第1175号「令和4年度処遇改善等加算3に係る平均年齢別利用子ども数について」(令和4年12月14日)に記載されている人数と合致しているかご確認ください。

基本部分	加算部分①	加算部分②	独自助成	延長	その他
					180,000 円
小学校接続加算					無
栄養管理加算[R1まで]					無
第三者評価受審加算					無
受審年度				平成29年度	年度
高齢者等活躍促進加算					無
高齢者の年間総雇用時間数					なし
土曜日に閉所する場合					無
処遇改善等加算Ⅱ					有
人数A					5 人
人数B					3 人
副食費徴収免除加算					有
栄養管理加算[R2以降]					A.配置
処遇改善加算Ⅲ【R4まで】					無
本園利用数	4歳以上児(2号)				0 人
本園利用数	3歳児(2号)				0 人
本園利用数	1・2歳児				0 人
本園利用数	乳児				0 人
分園利用数	4歳以上児(2号)				0 人
分園利用数	3歳児(2号)				0 人
分園利用数	1・2歳児				0 人
分園利用数	乳児				0 人

処遇改善等加算Ⅲに使用する平均年齢別利用子ども数について(参考)

貴施設・事業所の標記における子ども数は、以下のとおりです。

施設・事業所名: _____

施設・事業所類型: 保育所

施設・事業所番号: _____

4歳以上児(1号)	人
4歳以上児(2号)	人
3歳児(1号)	人
3歳児(2号)	人
満3歳児	人
1・2歳児	人
乳児	人

○過誤申立書 過誤理由・内容等の入力欄の追加

対象施設: 全施設

過誤申立書作成時の負担軽減のため、システムにて「過誤理由・内容等」の入力欄を追加しました。

第5号様式 (施設・事業所→市町村)

子ども・子育て支援教育・保育給付費等過誤申立書

(市町村名)
横浜市 子育て支援課あて

子ども・子育て支援教育・保育給付費等について、過誤を申し立てます。
※本枠の中をご記入ください。

過誤申立年月日
令和 6年 1月 1日

施設・事業所番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
施設・事業所名称	サーブ保育園
所在地	宮城県仙台市泉区紫山
連絡先	電話番号 050-5357-4036
	担当者名 サーブ太郎
過誤理由・内容等	①処遇改善Ⅱ、処遇改善Ⅲ、職員配置加算、ローテーション保育士雇用費、人数変更(人数Aを4⇒5人、人数Bは変更なし) ②1月エラーフロー送信

児童明細	施設明細	請求金額合計
1件	0件	20,490円

※本申立書の請求金額合計と審査結果のお知らせの相殺額は一致しない場合があります。

対象年月	版数	児童連番	認定証番号	種 別	請求金額	市町村記入欄
------	----	------	-------	-----	------	--------

i 補足 過誤理由・内容の入力欄について

過誤理由・内容等の入力欄はシステム終了後も内容が引き継がれます。
過誤毎に内容が変わる場合は都度、印刷時に内容を変更してください。

令和4年10月分～令和5年3月分の過誤請求について

○過誤対象施設について

分園設置施設における「処遇改善等加算Ⅲ【R4年度まで】」の計算方法の変更

対象施設: 保育所 (分園設置施設)



注意点 分園設置施設における「処遇改善等加算Ⅲ【R4年度まで】」の計算方法の変更

請求済の令和4年10月分～令和5年3月分につきまして、今回の改修内容を反映した請求にするために

アップデート後に児童明細の過誤再請求が必要です。

※分園を設置していない施設については過誤再請求の対応は不要です。

単価マスタの修正

初期設定メニュー ⇒ 単価マスタ

令和4年10月～令和5年3月分の各項目単価を設定します。

○分園設置施設における「処遇改善等加算Ⅲ【R4年度まで】」の計算方法の変更

1. [適用年月]に和暦の場合 [04-10] 西暦の場合[2022-10]と入力し、 キーを押下します。
2. [加算部分②]をクリックし、[処遇改善加算Ⅲ【R4まで】]欄の本園・分園の人数が、こ保給第1175号「令和4年度処遇改善等加算3に係る平均年齢別利用子ども数について」(令和4年12月14日)に記載されている人数と合致しているかご確認ください。
3. をクリックします。
4. 続けて[適用年月]に和暦の場合[04-11] 西暦の場合[2022-11]と入力し、 キーを押下します。
5. 手順2～3を令和5年3月分まで繰り返します。

過誤データ作成

メインメニュー ⇒ エラー・過誤選択

令和4年10月～令和5年3月分の過誤データを作成します。

1. [適用年月]に和暦の場合 [04-10] 西暦の場合[2022-10]と入力し、 キーを押下します。
2. をクリックし、 をクリックします。
3. メッセージを します。
4. をクリック、[訂正部分] を選択し をクリック、最後に をクリックします。
5. 左の一覧より1名園児をクリックし、[処遇改善等加算(3)]欄に金額が表示されることをご確認ください。

公定価格		
請求コード	請求内容	金額
H001011	基本分単価 17	71,780
H003011	処遇改善等加算 1 - 17	11,730
H025001	分園調整 1	-8,350
H035001	主任保育士専任加算 1	2,600
H037001	事務職員雇上費 1	460
H039005	冷暖房費加算 5	110
H053001	処遇改善等加算 (2)	3,180
H058003	学費管理加算 (R2年度から) 3	80
H060003	処遇改善等加算 (3) 3	3,020
ZU48005	賞金改善 6% ※参考表示	0
公定価格合計金額		84,610

支給認定証番号	141000000000
年齢区分	4歳児
生年月日	平成30年 4月 1日
入所日	平成31年 4月 1日
退所日	
認定区分	2号-標準
負担区分	012
負担額	
補足給付	
分園対象	対象
従業員枠	
障害区分	

6. 確認後、**終了[F3]** をクリックします。
7. 続けて 11 月分を作成する場合は手順1へ戻ります。

過誤申立書郵送

メインメニュー ⇒ 印刷処理
提出帳票 ⇒ 3.過誤申立書

過誤申立書を印刷し、郵送します。

1. [請求年月]を選択します。
2. [過誤申立年月日]を入力します。
3. 過誤申立書記載例をもとにシステム内の「過誤理由・内容等印刷」に過誤内容を記載します。
4. **印刷** をクリックします。プレビューが表示されますので、印刷します。

※印刷時に **1部施設保管用、1部提出用で印刷することをお勧めいたします。**

(過誤申立書記載例)

子ども・子育て支援教育・保育給付費等過誤申請			
過誤を申し立てます。			
施設・事業所番号	1410059	横浜さゆりの保育園	
施設・事業所名称	横浜市中央区尾上町1-8 9階		
所在地	横浜市中央区尾上町1-8 9階		
連絡先	電話番号	045-671-0000	
	担当者名	市内施設給付 たろう	
金額合計	999999円		
過誤理由・内容等	① 処遇改善Ⅲ、職員配置加算、ローテーション保育士雇用費、 処遇Ⅱの人数変更(人数Aを4⇒5人、Bは変更なし) ② 1月エラーフロー		
② 処理を希望するフローを記載します。	請求金額	市町村記入欄	
施設明細	300,000		
14111111111111111111 児童明細	1,000,000		
14122222222222222222 児童明細	1,000,000		

① 過誤請求する内容を全て記載します。
処遇改善等加算Ⅲの記載や、その他加算項目等の記載漏れにご注意ください。

② 処理を希望するフローを記載します。